

令和最初の敬老会が開催されました。

医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男



健育会グループの敬老の日の恒例イベントである「敬老会」が、開催されました。1997年から毎年続いている同イベントは、今年で23回目。令和初となる今回も、各病院・施設のスタッフが趣向を凝らした催し物を行い、患者さんやご利用者さん達とご家族に楽しい時間を過ごしていただきました。

今年も健育会グループの病院の入院患者さん、施設のご利用者さんのご長寿をお祝いする「敬老会」が、開催されました。毎年恒例の同イベントで私が最も重視しているのは、普段あまりお見舞いに来られないご家族の方にできるだけ多くご参加いただくことです。患者さんやご利用者さんにとってご家族と一緒に過ごす時間は、何よりも大きな励ましになっていると思います。ご参加いただいた皆さんに楽しんでいただくために、今回も各病院・施設のスタッフ達が多彩な企画を用意しました。これをきっかけにして、今まで以上にご家族の方にお見舞いに来ていただけるようになればと思っています。

敬老会大賞

病院部門

ねりま健育会病院 (複合施設)

【選定理由】

開院から3回目の敬老会ですが、毎年、参加家族数、参加者数ともに増えていること、恒例の職員による阿波踊り等、病院と介護施設の職員全員でおもてなしをしている様子が伝わってくることから。



介護施設部門

ライフケアガーデン湘南

【選定理由】

近年は利用者さんご家族の参加が少ない状況でしたが、今年は入居者の方も増え、久しぶりに盛況となったこと、利用者さんやご家族の笑顔がいっぱいつまった素晴らしいアルバムが作成されていることから。



竹川病院

全来場者数：368名
(ご家族世帯数：63世帯)

当日の朝は、あいにくの強い雨。ご来院者様の出足が心配されましたが、雨が上がったのに伴い多数の方にご来院いただきました。午前中は式典を行い、賀寿を迎えられた患者さんを院長から表彰させていただきました。式に華を添えるべくミニコンサートも開催。お昼は当院栄養科が特製お弁当をご提供し、患者さんとご家族が団らんのひとときを過ごされました。

午後は会場を病棟に移してアコーディオンや管弦奏者の皆様による演奏会を開催し、各病棟で大勢の方々にお楽しみいただきました。また、当院を退院された方がフラダンスを披露されるなど、盛況のうちに1日を終わりました。



熱川温泉病院

全来場者数：176名
(ご家族世帯数：57世帯)



1階ロビーに、毎年恒例の文化祭風団らんコーナーを設置しました。「伊豆地元産品福引き」や「雛のつるしクラブ・職員作品展」「季節の絵手紙展」「伊豆出身著名人紹介コーナー」「抹茶カフェ&プリクラコーナー」などを楽しんでいただきました。今年の昼食会のメニューは「彩りワッパ御膳」。栄養科スタッフが心を込めて作った料理に、患者さんとご家族が舌鼓を打ちながら、久しぶりの家族団らんの時間を過ごされていました。

午後は長寿表彰式（100歳を筆頭に90歳以上19名）に加えて、熱川初登場となる津軽三味線奏者の小山貢寿香さんの演奏をはじめ、おなじみの「保育所児童・懐かしのアニメソングメドレー」や「熱川コールファンタジー・みんなで大合唱」「REIマカ・ロアの祝賀のフラ」などを行い、大いに盛り上がりしました。





今年の敬老会は、雨天にもかかわらず、入院患者さん87名にご家族・地域の皆さん208名、ボランティア2団体から計82名の皆様にご参加いただきました。式典は、最高齢101歳から喜寿77歳の計10名の患者さんが対象。各病棟から状態の良い患者さんにも大勢ご列席いただき、5階のリハビリテーション室が埋め尽くされるほど盛大な長寿のお祝いを開催することができました。

催し物では、すずらん保育園の園児による踊りをはじめ、ボランティアの釜小学校ブラスバンドによる演奏4演題やエイサー石巻の演舞などを披露していただきました。今年は園児、小・中学生のお子さんが多く、頑張って踊り演奏する姿に患者さんとご家族と一緒に楽しんで、大きな拍手を送っていました。

また、今年もbuffスタイルのお食事会をご用意し、とても美味しいと評判に。笑い声が絶えず、終始大変和やかな雰囲気の中で、楽しい敬老会となりました。



院内にボーリングや射的、輪投げなどのゲームの他、職員によるお化粧・お抹茶コーナーなどを設け、楽しんでいただきました。玄関前に出店した屋台では、焼きそば、フランクフルト、かき氷を振る舞い、お子さん向けに院内ウォークラリーを実施。楽しそうな笑顔が見られました。

式典では、地元の皆さんによる「クラリネット演奏」や「懐かしい昭和歌謡の合奏」でお楽しみいただくとともに、リハビリ職員による健康体操で身体をほぐしていただきました。

昼食は栄養科が腕を振った「特製弁当」を用意。患者さんとご家族のお食事の時間に、華を添えました。



本年は「届けよう！笑顔の花が輝く瞬間を」と銘打ち、院内で心踊るさまざまな催し物を行いました。

5階をレストランのようにしつらえ、職員バンド「花ウタリ」によるランチタイムコンサートを開催。始閣調理長特製の「海鮮花川弁当」をお召し上がりいただきながら、当院スタッフの学会での発表成果をご紹介します。1階ロビーには、ご家族やご友人と歓談しながらコーヒー、出店などを楽しめる喫茶コーナー「ありがとうカフェ」を設置し、患者さんの日頃の作業療法の成果をご覧いただける作品展も開催しました。

さらに各階では、近隣の石狩南高校吹奏楽部さんをお招きした演奏会や職員によるYOSAKOI「健龍嵐舞」の踊り、院内保育園の園児と卒園児による歌と遊戯披露といったイベントを開催。笑みがあふれる輝くひとときをお過ごしいただけたのではないかと思います。各イベントの合間には、リハビリを行っている様子を、ご家族にご覧いただきました。



今年も西東京市を中心に伝統芸能阿波踊りの活動を行っている「たなし連」の皆さんに、迫力ある踊りをご披露いただきました。各病棟も回っていただき、病院・施設全体が盛り上がりました。

パンケーキや焼きそば、フランクフルト、ヨーヨー釣りなどいろいろな出店を出し、患者さんやご利用者さん、ご家族、地域の方楽しんでいただきました。

スタッフによるシャンソンや東京音頭を楽しんでいただいた後は、御神輿が病棟を回り患者さんも参加。大にぎわいでした。





百寿の方をはじめ、10名の方の節目のお祝いをさせていただきました。その後、フラダンスや稲取高校吹奏楽部と太鼓の演奏、獅子舞などの催し物を開催。皆様が大変喜ばれ、当施設の敬老祭を存分に堪能していただきました。



津軽三味線の演奏やココタウンキッズによる歌、職員によるパフォーマンスなどが好評。ご利用者さんとご家族はもちろん、地域の皆さんとの交流の場にもなりました。「敬老のお祝い膳」は、調理師が腕を振るってご用意しました。





今年のメインテーマは「懐かしい物」。それに合わせて、各階に体験コーナーを設置し、お楽しみいただきました。

1階の体験コーナーでは、実際に炙り出しやぼんぼん、蛤を利用したストラップを作成。すぐに杖や車椅子に付けているご利用者さんもいました。2階では、昭和初期の松崎・西伊豆町の写真などを展示しました。ご利用者さんやご家族が見ながら、知り合いや親戚を見つけては盛り上がっていました。3階は、カルメ焼き体験やカラフル綿菓子、懐かし駄菓子で、お楽しみいただきました。駄菓子コーナーでは、皆さんが自分の子供や、孫に買ってあげたといった昔話に花を咲かせていました。

午後の式典は、施設長の挨拶で始まり、地元で活動する海堂流の方々による祝いの舞、職員による出し物として安良里太鼓と田子太鼓の競演を楽しんでいただきました。メインは、通所職員によるどじょう堀い。ご利用者さんを巻き込んで、会場が大いに盛り上がりました。「また来年も参加していただけるように」というあいさつで締め括り、全体写真撮影後に閉会しました。



ケアポート板橋

全来場者数：133名
(ご家族世帯数：62世帯)



昼食は、太巻きや天ぷらをご用意するとともに「鶴亀の舞」という練り切りや金粉入りの割りばしを添えて、長寿のお祝いを演出。ご利用者さんだけでなく、ご家族からも高い評価をいただいております。ご家族参加型の催しでは、3階に無料ソフトクリーム、4階にフラワーアレンジメント、5階に記念写真室を設け、どのブースも大盛況。フラワーアレンジメントには、ご利用者さんと一緒に参加されたご家族が「何もできないかと思ったら、こんなにちゃんと生けることができるんですね」と驚かされていました。

式典では、地域の神主様を招いて、身体健全・病氣平癒などを祈願していただき、厳粛に執り行われました。節目を迎えられた24名を中心に、ご利用者さん全員がお祈りを受け、皆さん集中して興味を持たれている様子でした。ボランティアによる沖縄伝統芸能のエイサーは、迫力に圧倒され、ご利用者さんからは「素晴らしい。すごかった」との評価をいただきました。最後は、皆さんと一緒に踊る場面もあり、盛り上がった祝賀会になりました。

グループホーム かもめの家



今までの敬老祝賀会の中で一番参加人数が多く、盛況のうちに終了しました。町会のお神輿やボランティアの舞踊、ご利用者と職員によるコーラス、プレゼントと賞状の授与など盛りだくさんの内容に、皆さん笑顔いっぱい楽しまれていました。皆さんから「お昼ご飯は美味しかったし、合間の待ち時間がなくて良かった。楽しかったわよ」とのお言葉も頂戴しております。

ケアセンター けやき

全来場者数：55名
(ご家族世帯数：24世帯)



百寿の方から喜寿までの節目のご利用者さんの長寿を祝う表彰式を行いました。参加されたご利用者の皆さんが、ご家族と一緒に式典の心地良い雰囲気を楽しまれている様子でした。

昼食は「お祝い膳」をご用意。ご利用者さんとご家族と一緒にテーブルを囲み、楽しい話をしながらお食事を楽しんでいただきました。

会の後半にはシャンソン歌手の方によるお歌の披露なども行われ、多くの笑顔と拍手の中、大盛況で終わることができました。

ひまわり在宅サポートグループ

全来場者数：36名
(ご家族世帯数：9世帯)

ナースインホームひまわり



敬老祝賀会では、喜寿、傘寿、米寿の節目を迎えられた5名のご利用者さんに記念品をお贈りし、お祝いをしました。お食事には、赤飯や天ぷら、茶碗蒸し、煮物などが入った調理スタッフ手作りの豪華祝い膳をご用意。利用者さんやご家族にとっても好評でした。催し物は、ボランティアさん3組による民謡や踊り、バイオリンによる生演奏に加えて、職員一同による「よっちゃれ」も披露し、皆さん大変喜ばれていました。

ひまわりデイサービスセンター



敬老祭のために、職員が毎日の朝礼で4カ月かけて練習した手話の歌の披露は、ご利用者さんにとっても喜んでいただけました。出し物は、女性グループによるよさこい踊りに加えて、海外でも活躍する仙台拠点の「青空応援団」から元気いっぱいの応援をご利用者さんにプレゼント。「若い頃の血がたぎるよ！」というお言葉を頂きました。元気いっぱいのお祭りになり、地域の方やご家族に大変喜んでいただけました。



当日は小雨が降る中にもかかわらず、57組(88名)のご家族に参加いただき盛大に開催。施設内をご利用者さんの生け花や鶴と亀などで鮮やかに飾り付け、お祝いムードを演出しました。

イベントでは、ボランティアに加えて、日頃からご利用者さんが練習していたコーラスやハーモニカの演奏を披露。食事は、通所リハはお寿司の実演、入所ではご家族を囲んでのお祝い膳をご提供しました。表彰状には職員お手製の利用者さんの似顔絵入りをご用意するなど、終始「しおん手作りのおもてなし」をお楽しみいただきました。

喬成会

全来場者数：178名
(ご家族世帯数：66世帯)

オアシス21



介護老人保健施設オアシス21開設25周年記念の感謝祭（敬老会）として、当施設の歴史をポスターにして施設内に掲示。

イベントは午前の部、午後の部の2部制で実施しました。午前中は、オアシスのお隣にありコンクールにも出場している「石狩南高校吹奏楽部」の29名による迫力のある演奏を堪能。感動して涙を流されたり、一緒に口ずさんだりされる方も。その後は、栄養科特製の「オアシス21開設25周年記念特別弁当」を、ご家族と一緒に召し上がっていただきました。

午後の部では、まず地元のクラシックバレエ教室の幼稚園から高校生まで11人の生徒さんによる華麗で可愛らしいダンスを鑑賞。続いて小樽で活躍されている「琴アンサンブル カナル」の心地よい琴の音色で、秋の楽しいひとときを感じていただきました。今年のスマイルフォトコンテストは、職員が撮影したご利用者さんの日頃のとびきりの笑顔の写真の中から、利用者さんやご家族による投票で大賞3名を表彰しました。また、ご家族とご利用者さんのもう一つのふれあいの場として、喫茶「珈琲茶館」を1階で営業。コーヒー200杯以上の注文が入るなど、大人気に。今年の感謝祭も、終始感動あり、涙あり、笑いあり、驚きありの1日でした。



花びりか



昼食は、季節の食材をたっぷりと使用した彩り豊かな「お祝い御膳」を、ご家族と共に楽しんでいただきました。ふれあい通所介護と看護小規模多機能型居宅介護ナースイン花びりか併設のサービス付き高齢者向け住宅花びりかの敬老会は、2部制で行いました。1部は、通所介護のフロアにて、花びりか、ふれあい通所介護、ナースイン花びりかの合同のお祝いを実施。「たんとの会」による三味線とお囃子の民謡は、皆さんの手拍子で盛り上がりました。2部は、それぞれのフロアに分かれて実施。アットホームな雰囲気を大切にしている花びりかは、4名の方の米寿のお祝いと記念品を贈呈しました。職員によるアトラクションやご家族と一緒に楽しめるクイズなどを行い、笑いが絶えない時間となりました。ナースイン花びりかは、まず職員による和太鼓を披露。その後、ご利用さんが幼い頃の記憶を思い出しながら恥ずかしそうに和太鼓を叩いていました。最後は、健康を願い三本締めで終わりました。ふれあい通所では、職員によるマジックショーで盛り上がり、同じく職員によるシャンソンで秋の楽しいひとときを感じていただきました。

介護老人保健施設ライフサポートひなた

全来場者数：50名
(ご家族世帯数：10世帯)



11時30分からの昼食は、「敬老会御膳」をご用意し、久しぶりのご家族と和やかに団らんの時間をお過ごしいただきました。式典は13時50分に始まり、古希、喜寿、傘寿、米寿、卒寿の計6名を表彰。和太鼓や三味線演奏も参加してみんなで祝いし、全員にご本人の写真をお送りしました。皆さんと、これからもいつも楽しく元気に過ごせるように願っています。

